



その火事を防ぐあなたに金メダル

10月15日～31日は秋の火災予防運動

問い合わせ 帯広消防署指導課 (西6南6、消防庁舎1階、☎26・9131)

防火への意識向上のために、秋の火災予防運動期間中に、さまざまな取り組みを行います。

住宅用火災警報器の啓発

住宅用火災警報器を取り扱っている市内の量販店にて、パネルやのぼりを設置し、住宅用火災警報器の必要性や、点検・交換の重要性をお知らせします。

高校生の声による車両広報

期間中、市内を走る消防車から、帯広大谷高等学校放送局の学生が録音した、火災予防の音声を流します。

※例年開催している「消防ふれあいフェア」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止します。

住宅用火災警報器を設置していますか？

- 住宅用火災警報器は火災をいち早く知らせ、大切な命を守ってくれます。
- 設置する場所は、「就寝に使われる部屋」と「寝室のある階の階段」です。
- 設置した後も定期的に点検し、10年を目安に交換しましょう。



失ってからでは、遅すぎる！

※帯広市は平成20年6月1日から設置を義務化しています。

消毒用アルコールの取り扱いにご注意ください

手指消毒などのため、消毒用アルコールの使用機会が増加しています。消毒用アルコールは火気により引火しやすく、発生する可燃性蒸気は空気より重く、低い所に滞留しやすいため、十分な注意が必要です。

詳細は、とかち広域消防事務組合のホームページを参考にしてください。



- 火気の近くでは使用しない
- 詰め替えを行う場所では換気を行う
- 直射日光が当たる場所には保管しない
- 容器を落下させたり、衝撃を与えない



みんなで始めよう「COOL CHOICE」

賢い選択で地球に優しいまちに

問い合わせ 環境課 (市庁舎6階、☎65・4135)

帯広市は、平成20年7月に国から「環境モデル都市」に選定され、地球温暖化対策を進めています。地球温暖化を抑えるために、日常生活の中でできる「賢い選択 COOL CHOICE」を実践してみませんか？

地球温暖化の影響

近年、記録的な豪雨や猛暑などの異常気象が多発しています。これらの大きな要因の一つとして、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの増加による地球温暖化が挙げられています。

さらに、今世紀末には、帯広市の平均気温は最大で5度以上、上昇するといわれています。その場合、これまで以上に異常気象が頻発し、私たちの生活が脅かされる可能性があります。

始めよう

「COOL CHOICE」

クールチョイスは、身近な生活の中で、買い物やサービス、行動などを選ぶ時、環境に優しいモノ、コトを選ぶ「賢い選択」をしようという国民運動です。

例えば「節電」もその一つです。電気は主に化石燃料を燃やしてつくられ、その際、多くの二酸化炭素が排出されます。そのため、節電することは家計だけでなく、

環境にも優しい選択になります。地球温暖化の影響を少しでも抑えるためには、一人ひとりが環境に配慮した行動を取ることが大切です。皆さんのクールチョイスで、帯広市を地球に優しいまちにしていきましょう。

COOL CHOICEの取り組み ～未来のために、今選ぼう～

白熱電球からLEDに交換



節約金額 約2680円/年
CO2削減量 約58kg/年

ふんわりアクセル 5秒で20km/時まで加速



節約金額 約1万550円/年
CO2削減量 約194kg/年

出典：実践！あうちで省エネ（北海道経済産業局）



カラスの生態を知ろう

カラスと上手に共存するために

問い合わせ 公園のカラスに関することは、みどりと花のセンター (緑ヶ丘2、☎21・3172)、その他の問い合わせは下記

秋から冬の夕方に、大群で移動し集まるカラスを見て、威嚇などを想像し、不安を感じる人もいると思います。しかし、一般的にこの時期にカラスが人を襲うことはありません。カラスの生態を知り、トラブルに備えましょう。

カラスが集団になる理由

カラスの集団行動は、夜、外敵に襲われないように、集まって同じ場で寝るための行動だと考えられています。

カラスは意外にも臆病で人を恐れているため、集団で行動する習性があります。

カラスが威嚇行動を取る繁殖期には注意が必要

一般的にカラスの威嚇は4〜7月ごろ、産卵からひなが自力で逃

げられるようになるまでの、およそ50〜60日間に見られます。ひなが十分育つと親の羽が生え替わり始めるので、カラスの羽が地面に落ちている頃には、危険がほぼ無くなったと判断できます。

なお、威嚇の多くは一部の神経質な親カラスによるもので、すべての親カラスが威嚇するわけではありません。また、攻撃性もカラスの種類によって異なります。(図)

カラスと共存するために

公園などでカラスから威嚇や攻撃を受けた場合や、注意看板を見つけた場合は、その場所を避けて通りましょう。どうしても通る場合は、傘を差して歩くなどの対応をとり、カラスと上手に共存しましょう。

普段見られるカラスは2種類

攻撃性は、ハシブトガラスの方がハシボソガラスより強い



ハシブトガラス



ハシボソガラス

ビルが多い町 (東京、札幌など)

多い場所

広い土地が多い町 (帯広など)

太く曲がる

くちばし

細く真っすぐ

ぴょんぴょん歩く

歩き方

てくてく歩く